

# 城下町岡山 魅力発見マップ

じょうかまちおかやま みりょくはっけん まっぷ

岡山市大学生まちづくりチャレンジ事業 2019.02  
山陽学園大学 学生チーム

わたしたちは歴史ゆたかな城下町岡山に暮らし、学んでいます。ところがいつもは城下町岡山の良いところを忘れていたり、知らずにすごしているのではないのでしょうか。そこで次のようなことをおこない、わかったことを「城下町岡山魅力発見マップ」にまとめました。

このマップが岡山の良いところを知る助けになると嬉しいです。マップを持って城下町岡山を歩いてみましょう。

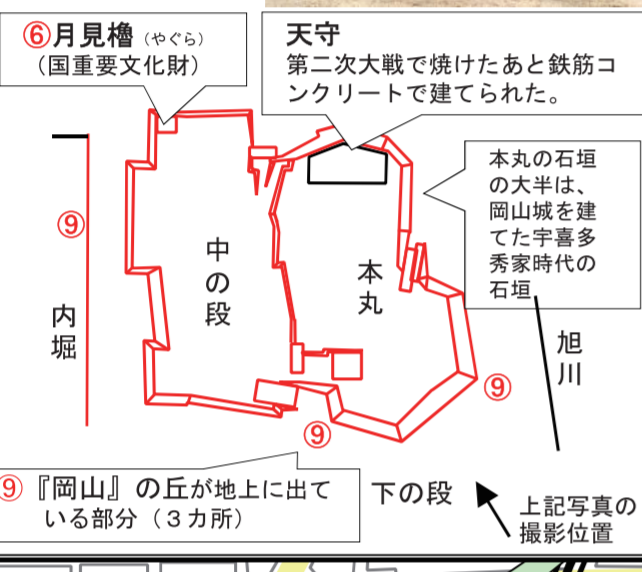
- ①城下町岡山についてしらべる。
- ②城下町岡山を歩いて写真をとりまとめる。
- ③岡山の東西南北にある城下町をしらべて岡山と比べる。
- ④小学生やご家族、先生の意見を聞く。

## 半日で歩ける岡山城下の見どころ 今に残る城下町のなごりを探してみよう。

- ①伊勢神社**  
岡山城下町の北にある。武士と町人の信仰を集めている神社。神社は旭川に向かって建っている。  
神社は東側の旭川に正面を向ける。参道を東に向かうと旭川
- ②津山往来**  
津山に向かう街道。まだ伝統的な町家が残っている。古い石垣も見どころ。  
左に火の見櫓、右に町家 新鶴見橋西詰の天女の絵の町家
- ③後楽園通りと津山往来の辻の伝統的な町家**  
北に向かう津山往来と東の後楽園に向かう辻に建つ。岡山を代表する大型の町家。元は醤油屋。  
二階の窓の形に特徴がある。
- ④岡山藩の藩学校跡と泮池**  
藩学校は、武士の子どもの学校である。藩学校の前にあった半円形の池である泮池が今も残る。中央に架かる石橋を渡って藩学校に登校していた。  
泮池の奥が藩校跡。現在は中央中学校
- ⑤後楽園延養亭と唯心山**  
延養亭から東山の多宝塔が見える。園外の景色を借るので借景(しゃっけい)という。唯心山は人工の築山  
遠く多宝塔が見える。唯心山からは園内が見渡せる。

## ⑨『岡山』に触ったことがありますか？

自然の丘である『岡山』の回りに石垣を廻らし、その上に岡山城が築かれた。現在『岡山』の丘は城の石垣の中に埋まっている。南東の石垣の根本の3カ所に『岡山』の丘が少しのぞいている。



**凡例 (ちぎごうのみほん)**

- 岡山城の城跡 城下町時代の建物・石垣
- 城下時代を今に伝える所(史跡)
- 岡山城の堀があった所
- 西国街道(近世山陽道)
- 城下町時代のなごりを残す町名

**活動とマップ制作**  
山陽学園大学学生チーム  
・生活心理学科滋谷ゼミナールの学生3年(リーダー)  
・地域マネジメント学部学生1年有志と教員(福山・高松の現地調査)  
○連絡先  
岡山市中区平井一丁目14-1  
TEL 086-272-6215

**お教えいただいた機関・参考資料**  
岡山市教育委員会/現地の岡山市教育委員会等の解説看板 / 「くらべてみよう江戸時代と現在の町」デジタルミュージアム制作  
岡山後楽園公式サイト/岡山城公式サイト  
城下町岡山まちの魅力発見・まちの見まもりマップ 住居デザイン研究会2008.03

**後楽園**  
江戸時代は後園と呼ばれていた。

**延養亭**  
藩主が使った建物  
借景となる東山の安住院多宝塔の見える方向

**唯心山**  
にいでやから

**岡山城西手櫓**  
(国重要文化財)  
電車通りから見える。

**岡山城址**  
鳥城公園

**岡山城月見櫓**  
(国重要文化財)  
『岡山』の地上に出ている部分

**旧生坂藩屋敷**  
長屋門(今は林原美術館の門。生坂藩屋敷から移築)  
岡山藩対面所跡

**外下馬門跡**

**水之手筋**  
岡山城の石垣が旭川の河岸に残る。

**川崎医科大学 附属総合医療センター**

**山陽女子中学校・高等学校**

**岡山大学教育 学部附属小学校**

**国清寺**  
藩主池田家の菩提寺

**門田屋敷**

**旭東小学校**

**⑥岡山城月見櫓(やぐら)(国重文)**  
江戸時代から残る櫓。岡山城の北西を守る建物。城の内向き南側には月見ができる座敷がある。江戸時代の風景を良く残している。

**⑦岡山城西手櫓(やぐら)(国重文)**  
江戸時代から残る櫓。岡山城の西を守る建物。

**⑧旧生坂藩岡山屋敷長屋門(現林原美術館の門)**  
江戸時代は藩の対面所であった。支藩生坂藩の門が移されている。

**編集後記**  
地図を描くの時間がかりました。しかし、岡山の街区和道路がどのように作られているか良くわかりました。城の近くの街区は変化に富んでいます。  
城下の見どころめぐりは、朝9時に岡山駅を出発し8箇所を3時間半で歩きました。後楽園の借景と『岡山』については、ピンと来るのにちょっと時間がかかりました。